

2014年度 活動方針(案)

健康づくり活動

- ◇「地域まるごと健康づくり」「安心して住み続けられるまちづくり」は私たちの願いです。健康でいきいきとした生活を送るために支部や班などで学習会をとりくみます。
- ◇「健診」は健康管理にとって重要です。各支部で目標を持ち、特定健診・がん検診・人間ドックの受診者を増やす工夫をします。
- ◇ウォーキングや転倒予防・認知症予防など健康づくりの学習会を開催し、支部や班などで講師のできるリーダーの養成に努めます。
- ◇健康チェックは健康のバロメーターであるとともに地域のふれあいの場としても活用されています。各支部が取り組みやすい健康チェックを開催できるよう検討します。
- ◇10回目の「健康づくりチャレンジ」は友の会会員誰もが楽しく参加できるような内容にします。



救急救命学習会(泉ヶ丘西支部)

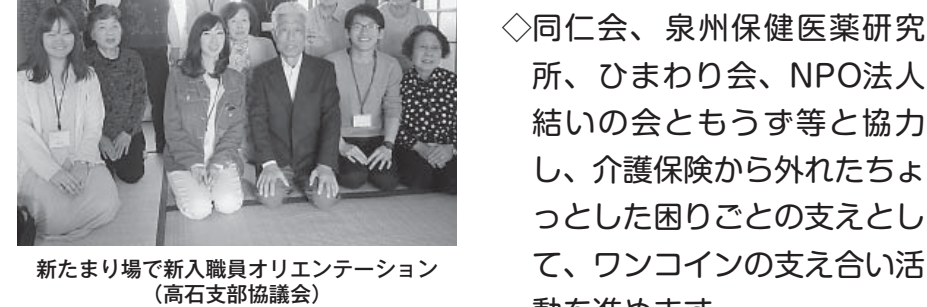


介護学習会(美木多支部)

ふれあい・支え合いのまちづくり

- ◇健康づくり・まちづくりの視点で、会員のふれあいや交流の場を広げ、地域の困難をキャッチする「出会い・ふれあい・支え合い」の3つの「あい」のアンテナを高めます。

◇全ての支部地域にたまり場をつくる活動に取り組みます。たまり場の存在を大いに広め、地域の幅広い活動や地域の人々の憩いの場として活用します。



新たまり場で新入職員オリエンテーション(高石支部協議会)



たまり場1周年(新金岡支部)

- ◇同仁会、泉州保健医業研究所、ひまわり会、NPO法人結いの会ともうす等と協力し、介護保険から外れたちょっとした困りごとの支えとして、ワンコインの支え合い活動を進めます。
- ◇認知症サポーター養成講座や一次救命教室などの取り組みを重視します。
- ◇会員に喜ばれている無料法律相談の開催に継続して取り組みます。

2014年度スローガン

- 今年度は友の会設立30周年の年。ブロックを中心に30周年にふさわしい飛躍を勝ち取ろう。
- 楽しい友の会活動を進めるとともに、「健康で安心して住みつづけられるまちづくり」を進めよう。そのためにも各支部で「まちなみマップ」をつくろう。
- 職員、患者・利用者・地域のみなさんといっしょに、耳原総合病院の建て替えや高齢者事業を成功させよう。
- 地域の役に立ち、要求にこたえる上で友の会の質的・量的強化は重要です。仲間ふやし、支部・班づくり、担い手づくりを旺盛に進めよう。
- 憲法と平和、医療・介護・福祉を守る運動、原発をなくす取り組みを他の団体とも共同して進めよう。

「とも」の配布と内容充実

- ◇引き続き編集委員会を重視し、取材活動を積極的に行い、「とも」の紙面をより充実させます。
- ◇事業所、支部で「とも」の取材などの協力者づくりを引き続き重視します。
- ◇会員の奮闘で「とも」手渡し配布率は74.1%となっています。各支部で配達協力者を増やし、配布率を高め、「とも」を通じてのネットワークづくりをめざします。
- ◇「とも」配達協力者懇親会を引き続き重視し、全支部で定期的に開催します。



配達者懇親会(ふくいずみ支部)

支部・班づくり・仲間ふやし

- ◇2015年ビジョンの5万世帯会員、50支部・500班を目標に、今年度も全体で6000世帯の拡大をめざします。「組織強化月間」を重視するとともに、日常的に各支部で目標を持って四課題を追求します。会員要求実現のため、今年も会員・患者総訪問や、目的を明確にした高齢者訪問などに取り組みます。
- ◇地域の役に立ち、要求にこたえる友の会をめざします。そのためにも「中学校区に一支部」もしくは「1000世帯に一支部」を基本にとりくみます。今期は各支部の分割と新支部結成含め、25支部以上をめざします。
- ◇引き続き100班の班づくりをめざし、各支部が目標を持って旺盛に班づくりを進めます。そのためにもたまり場づくりや「班会メニュー」を利用し、定期的に班会が開催できるよう努力します。
- ◇2500人の担い手づくりなど、組織強化に努めます。



会員訪問(和泉支部)

みみはら協同基金

- ◇2014年度新総合病院完成の年です。職員と一緒に5億円目標達成を正面に、基金出資者比率50%をめざします。友の会でも年間1億円目標達成のため、支部ごとに論議して目標を持ち、すべての会員の皆さんに訴えていきます。



新入職員と世話人さんと会員訪問(みなと支部)

「いつでも元気」

- ◇全国の活動や医療等の知識・情勢を学べる「いつでも元気」を、支部や班で積極的に活用し、どんどん投稿も進めます。
- ◇購読料の一括徴収等を進め、「集金が大変だから増やせない」を解消し、会員比率3%(1,000部)をめざします。

共同のいとなみ

- ◇会員・利用者さんの声を事業所に反映させるために、すべての事業所で院所利用委員会の定期開催をめざします。
- ◇引き続き新病院建設にかかわるとともに、地域の要望にそった高齢者事業の展開を同仁会グループといっしょに推進します。
- ◇同仁会をさらに大きく発展させるためには、後継者対策は欠かせません。施設運営や経営を守る取り組みとともに、民医連職員の育成などにかかわっていきます。



恒例餅つき(ファミリーエリア)



新病院建設工事(いよいよ来春完成)

平和・社会保障・国民共同の取り組み

- ◇引き続き震災復興支援、原発ゼロ自然エネルギーへの転換を目指す運動を、広範な団体とともに取り組みます。
- ◇安倍政権による政治の右傾化のもとで、平和・民主主義・社会保障が脅かされています。憲法を守り、安保破棄や米軍基地撤去、核兵器廃絶を求める運動を、他団体とも共同して取り組みます。また「都構想」「秘密保護法」に反対し民主主義擁護の運動にも取り組みます。
- ◇TPP、社会保障「改革」、消費税増税に反対する運動とともに、国保・介護保険料の引き下げを求め、保険証の取り上げや差し押さえを許さない取り組みなど、だれもが安心して暮らせる社会の実現をめざして、集会・学習会・署名などの取り組みを強めます。
- ◇同仁会の無料低額診療事業を支え、その事業を地域で生かす活動に取り組みます。
- ◇来春には一斉地方選挙が行われます。私たちの願いを実現できる政治をめざします。



原発ゼロ中央集会

楽しい行事

- ◇会員が楽しく交流できる行事を、支部や班を基本に計画します。
- ◇友の会全体及びブロックごとに実行委員会をつくり、設立30周年の企画に取り組みます。



花見(東西支部)



嵐山トロッコ列車(大仙西支部)

組織運営

- ◇新しい会則にそった組織運営に努めます。
- ◇世話人の専任配置をさらに増やし、会員自らが支部・班活動を支え、推進する体制を強化します。
- ◇引き続き、地域活動にとって有効な、たまり場作りを進めます。
- ◇引き続き、大阪民医連南ブロックの共同組織間連携・交流を深めます。



大阪民医連南ブロック訪問



まちなみウオッチング・前(写真上)
まちなみウオッチング・後(写真下)
(南花田支部)